

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 8 月 13 日 (2020.8.13)

【公開番号】特開 2020-99385 (P2020-99385A)
 【公開日】令和 2 年 7 月 2 日 (2020.7.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-026
 【出願番号】特願 2018-237916 (P2018-237916)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 5 日 (2020.6.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技を行うことが可能な遊技機であって、
 複数の電子部品を制御可能な制御手段と、
 遊技機に対する電力供給が停止しても記憶内容を保持可能であり、前記複数の電子部品に関する情報を記憶可能な記憶手段と、を備え、
 前記制御手段は、書込条件が成立した場合に、前記情報を前記記憶手段に書き込む書込処理を実行可能であり、
 第 1 発生条件に対応した第 1 情報を書き込む場合に、複数の記憶領域に同一の情報を記憶させ、
 第 2 発生条件に対応した第 2 情報を書き込む場合に、前記複数の記憶領域よりも少ない記憶領域に情報を記憶させ、
前記第 2 情報に対応する記憶情報が異常と判定されたときに、初期情報を設定する、
 ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

(1) 上記目的を達成するために、本願の請求項に係る遊技機は、遊技を行うことが可能な遊技機（例えばパチンコ遊技機 1 など）であって、複数の電子部品を制御可能な制御手段（例えば演出制御用マイクロコンピュータ 120 など）と、遊技機に対する電力供給が停止しても記憶内容を保持可能であり、前記複数の電子部品に関する情報を記憶可能な記憶手段（例えばバックアップデータメモリ 210 A ~ 210 D など）と、を備え、前記制御手段は、書込条件が成立した場合に、前記情報を前記記憶手段に書き込む書込処理（例えばメモリ書込処理部 43 A K M 11、43 A K M 12 による書込処理など）を実行可能であり、第 1 発生条件に対応した第 1 情報を書き込む場合に、複数の記憶領域（例えばバックアップ記憶部 43 A K A 11 ~ 43 A K A 13 など）に同一の情報を記憶させ、第

2 発生条件に対応した第 2 情報を書き込む場合に、前記複数の記憶領域よりも少ない記憶領域（例えばバックアップ記憶部 4 3 A K A 2 1 など）に情報を記憶させ、前記第 2 情報に対応する記憶情報が異常と判定されたときに、初期情報を設定する（例えば電源投入時情報処理による初期値設定など）。

このような構成によれば、情報を適切に管理可能となる。